

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現に向けた 経営者や管理職を対象としたトップセミナー等の開催

目的

経営者や管理職等の意識啓発によるワーク・ライフ・バランスの必要性・意義の理解促進

- 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章(抄)
 - ・関係者が果たす役割
仕事と生活の調和の実現のためには、まず労使を始め国民が積極的に取り組むことはもとより国や地方公共団体が支援することが重要である。
- 仕事と生活の調和推進のための行動指針(抄)
 - ・国の取組
先進企業の好事例等の情報の収集・提供・助言、業務効率化のノウハウの提供、中小企業等が行う労働時間等設定改善の支援等、**仕事と生活の調和の実現に取り組む企業への支援**を推進する。

■第4次男女共同参画基本計画(抄)

- 第3分野 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和
イ ライフイベントに対応した多様で柔軟な働き方の実現
- ・女性の活躍の必要性に関する経営者や管理職の意識改革、女性化の活躍や**ワーク・ライフ・バランスの推進に向けた経営者のコミットメントを促し、経営者のリーダーシップによる取組を促進**する。

事業概要

経済団体等と連携し、経営者や管理職を対象としたトップセミナー等を開催

経済団体等

連携

内閣府



トップセミナー等の開催

- ・仕事と生活の調和に取り組むメリットや具体的方法(好事例)等の普及啓発を図る。
- ・2013年から継続して開催。
- ・セミナー以外にも、啓発ツール(好事例集)を活用した情報提供を随時実施。



仕事と生活の調和に関する調査研究(別事業)

企業の先進的な取組事例から制度の特性や手法を分析(有識者による企画委員会を実施)

⇒ 啓発ツール(好事例集)を作成



事例集活用

Diversity Management Seminar

2017.1.19 Thu

ダイバーシティ・マネジメントセミナー

参加費無料

～ダイバーシティ時代における企業の戦略～

主催：一般社団法人 日本経済団体連合会 / 内閣府 男女共同参画局

東京会場
TOKYO

日時 2017年1月19日(木) 10時～12時
場所 経団連会館 2階 経団連ホール

我が国は、少子高齢化が進行し人口減少社会に突入しました。一方で消費者のニーズや企業で働く人々の価値観は多様化しています。今後、企業が持続的成長を実現するためには、女性、若者、シニア、外国人を含めた多様な社員一人ひとりの活躍が不可欠です。今こそ、企業の価値創造や生産性の向上に資するダイバーシティ経営の推進が求められています。

本セミナーでは、野村證券取締役会長の古賀信行氏から、ダイバーシティ時代における企業の経営戦略についてご講演いただきます。また、パネルディスカッションでは、先進的な取組を進める企業からの事例紹介や、取組を浸透させるための具体的な意識改革マネジメントについて討議します。

プログラム PROGRAM

1 基調講演

ダイバーシティ時代における企業の戦略

一般社団法人 日本経済団体連合会 副会長
野村ホールディングス株式会社 / 野村證券株式会社
取締役会長

古賀 信行氏 Nobuyuki Koga

【略歴】1950年、福岡県生まれ。1974年、東京大学法学部卒業後、野村證券株式会社(現・野村ホールディングス株式会社)に入社。総合企画室長、人事部長などを経て、1995年取締役、1999年常務取締役、2000年取締役副社長。2003年野村ホールディングス取締役社長兼CEO、野村證券取締役社長。2008年野村證券執行役会長。2011年より現職。2014年より経団連副会長。

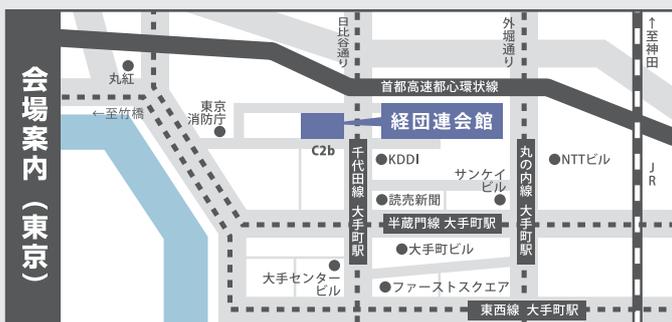


2 パネルディスカッション

リーダーが語る我が社のダイバーシティ戦略 ～先進的な取組と意識改革マネジメント～

パネリスト	PANELISTS	(五十音順)
サトーホールディングス株式会社 代表取締役執行役員社長		松山 一雄氏 Kazuo Matsuyama
全日本空輸株式会社 取締役専務執行役員		河本 宏子氏 Hiroko Kawamoto
損害保険ジャパン日本興亜株式会社 執行役員人事部特命部長		笠井 聡氏 Satoshi Kasai

ファシリテーター	FACILITATOR
法政大学 キャリアデザイン学部教授	武石 恵美子氏 Emiko Takeishi



経団連会館 2階 経団連ホール
東京メトロ「大手町」駅 C2b 出口直結
<http://www.keidanren-kaikan.jp/map.html>

申込方法

内閣府ホームページよりお申込みください。
<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0200.html>

申込締切：1月13日(金)

※定員 300名 ※定員に達した場合は受付を終了します。



問合わせ先

一般社団法人 日本経済団体連合会 政治・社会本部
☎03-6741-0719 (渡辺)

内閣府 男女共同参画局 仕事と生活の調和推進室
☎03-5253-2111 (中島)

大阪会場
OSAKA

日時 2017年2月3日(金) 14時～15時30分
場所 リーガロイヤルホテル大阪 2階 桐の間

我が国は、少子高齢化が進行し人口減少社会に突入しました。一方で消費者のニーズや企業で働く人々の価値観は多様化しています。今後、企業が持続的成長を実現するためには、女性、若者、シニア、外国人を含めた多様な社員一人ひとりの活躍が不可欠です。今こそ、企業の価値創造や生産性の向上に資するダイバーシティ経営の推進が求められています。

本セミナーでは、BT ジャパン社長の吉田晴乃氏から、ダイバーシティ時代における企業の経営戦略についてご講演いただきます。また、パネルディスカッションでは、先進的な取組を進める企業からの事例紹介や、取組を浸透させるための具体的な意識改革マネジメントについて討議します。

プログラム PROGRAM

1 基調講演

ダイバーシティ時代における企業の戦略

一般社団法人 日本経済団体連合会
審議会副議長 / 女性の活躍推進委員長
BTジャパン株式会社 代表取締役社長

吉田 晴乃氏 Haruno Yoshida

【略歴】慶応義塾大学卒業。1990年代にカナダで通信会社に勤務して以来、女性の少ないテクノロジー分野でトップセールスとして活躍。NTT、ベライゾンなど4か国、5社のICT企業に従事、2012年1月より現職。15年6月、日本経済団体連合会 審議会副議長に史上初の女性として就任。働く女性の地位向上活動にも意欲的に参画しており、グローバルな視点や、ワーキングマザーとしての経験から、新しいロールモデルとして注目されている。16年9月、首相の諮問機関である規制改革推進会議の委員にも選ばれている。



2 パネルディスカッション

リーダーが語る我が社のダイバーシティ戦略 ～先進的な取組と意識改革マネジメント～

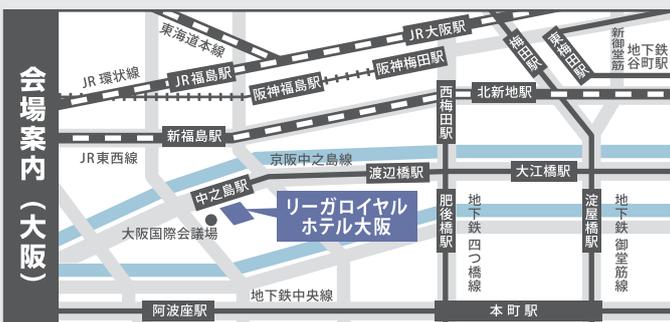
パネリスト PANELISTS (五十音順)

株式会社ストライプインターナショナル 石川 康晴氏
代表取締役社長 Yasuharu Ishikawa

大成建設株式会社 管理本部人事部長 堀入 徹弥氏
兼 人材いきいき推進室長 Tetsuya Shioiri

ファシリテーター FACILITATOR

一般社団法人日本経済団体連合会 女性の活躍推進委員会企画部長
野村ホールディングス株式会社 / 野村證券株式会社 執行役員 中川 順子氏
Junko Nakagawa



リーガロイヤルホテル大阪 2階 桐の間
京阪電車中之島線「中之島」駅直結
<http://www.rihga.co.jp/osaka/access/index.html>

申込方法

内閣府ホームページよりお申込みください。
<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0201.html>

申込締切：1月30日(月)

※定員 150名 ※定員に達した場合は受付を終了します。



問合わせ先

一般社団法人 日本経済団体連合会 政治・社会本部
☎03-6741-0719 (渡辺)

内閣府 男女共同参画局 仕事と生活の調和推進室
☎03-5253-2111 (中島)